

日本更生保護学会第12回大会

日本更生保護学会第12回大会が、来る令和5年12月2日及び3日に、一橋大学にて開催されます。会員の皆様のご参加をお待ちしております。

開催日：令和5年12月2日（土）・3日（日）

会場：一橋大学国立キャンパス（国立市中2-1 裏面案内図参照）

主催：日本更生保護学会、一橋大学大学院法学研究科

後援：法務省、日本更生保護協会、全国保護司連盟、全国更生保護法人連盟
全国就労支援事業者機構、日本更生保護女性連盟、日本BBS連盟
日本刑事政策研究会

プログラム

（予定につき変更の可能性あります）

12月2日（土）

【兼松講堂】

- 受付 12:30 より
- 総会 13:30～14:30
- 学会企画シンポジウム
14:40～18:00

1 基調講演「社会福祉政策からみた、住宅支援の持つ意義とそこへの出所者等の包摂可能性（仮）」

【基調講演者】

岩永 理恵（日本女子大学教授）

2 シンポジウム「更生保護における居住支援の意義（仮）」

【コーディネーター】

本庄 武（一橋大学教授）

【パネリスト】

岩永 理恵（日本女子大学教授）

稲葉 保（全国更生保護法人連盟事務局長）

高坂 朝人（日本自立準備ホーム協議会代表理事）

森久 智江（立命館大学法学部教授）

※終了後、情報交換会を開催します。

12月3日（日）

【本館2階】

- 受付 9:30 より（本館1階正面入口）
- 自由報告 10:00～11:30
[本館2階教室]
- セッション 13:00～16:00

1 被害者等の思いに応える更生保護の取組（仮称）

[本館2階教室]

2 更生保護施設の挑戦～研究者との対話～

[本館2階教室]

3 今、改めて医療観察制度の在り方を考える—地域の側からみた医療観察制度／精神医療・精神保健福祉領域に何をもたらしたのか

[本館2階教室]

4 特定少年の処遇

[本館2階教室]

日本更生保護学会HP掲載の大会参加申込案内から10月31日（火）までに申込ください。郵送・FAX等での受付は行いません。受付後、順次、申込のアドレスに参加についてのお知らせをします。申込完了後、大会参加費2,000円、情報交換会参加費5,000円（希望者のみ）を振り込み願います。

※本大会は会員以外も大会参加費を納めていただければ、ご参加いただけます。（非会員専用フォームから申し込みください。）

※申込により当学会が取得した個人情報については大会運営以外での利用はいたしません。（問い合わせ先）第12回大会大会校（担当：本庄 武）

E-mail: kouseihogo12th@gmail.com

